

# 特色化入試問題と解答 (B問題)

4 次の(1)~(6)の問いに答えなさい。

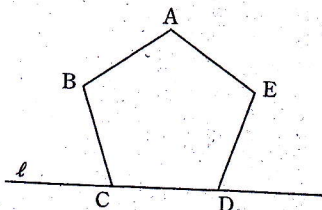
(1)  $\frac{1}{2} - \frac{1}{3} \div \frac{1}{4}$  を計算しなさい。

(2)  $x = \frac{\sqrt{3} + \sqrt{2}}{2}$ ,  $y = \frac{\sqrt{3} - \sqrt{2}}{2}$  のときの、式  $x^2 - y^2$  の値を求めなさい。

(3)  $y = \frac{24}{x}$  のグラフ上の点で、 $x$ 座標も $y$ 座標も自然数である点の個数を求めなさい。

(4) Aさん、Bさん、Cさんの3人は、袋の中に入っている2, 4, 6の数字を1つずつ書いた3枚のカード  $\boxed{2}$   $\boxed{4}$   $\boxed{6}$  を使って、13個の石を分けるゲームを行う。まずAさんがこの袋の中からカードを1枚取り出して、そのカードの数字の数だけ石を取り、カードを袋の中にもどす。次にBさんがこの袋の中からカードを1枚取り出して、そのカードの数字の数だけ石を取る。最後にCさんが残った石をすべて取る。このゲームで、Cさんが取った石の数が、3人の中で一番多くなる確率を求めなさい。

(5) 右の図で、五角形ABCDEは正五角形であり、2点C, Dは直線 $l$ 上にある。この直線 $l$ 上に2点F, Gをとり、 $AF = AG$ の二等辺三角形AFGをつくる。正五角形ABCDEと二等辺三角形AFGの面積が等しくなるとき、 $\angle AFG$ の大きさを求めなさい。



(6) 3つの円A, B, Cがあり、それぞれの円の半径は $a$ cm,  $b$ cm,  $(a+b)$ cmである。円Aの面積と円Bの面積との和が、円Cの面積の $\frac{1}{2}$ となると、 $a=b$ であることを証明しなさい。(円周率は $\pi$ を用いなさい。)

## 解答

(1)  $\frac{1}{2} - \frac{1}{3} \times 4 = \frac{1}{2} - \frac{4}{3} = \frac{3-8}{6} = -\frac{5}{6}$

(2)  $x^2 - y^2 = (x+y)(x-y)$ ,  $x+y = \sqrt{3}$ ,  $x-y = \sqrt{2}$  より  $x^2 - y^2 = \sqrt{3} \times \sqrt{2} = \sqrt{6}$  (答)

(3)  $y = \frac{24}{x}$  格子点は

$x$	1	2	3	4	6	8	12	24
$y$	24	12	8	6	4	3	2	1

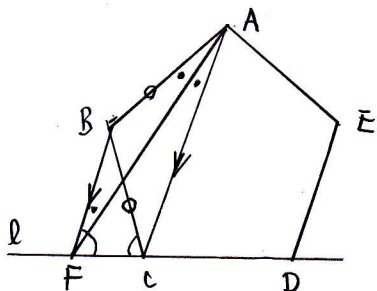
8個 (答)

(4) Cさんが取った石の数... 3人の中で最多になる場合は、A, Bさんが  $\boxed{6}$  のカードを取らない場合である。その場合の数は次の通りである

$(A, B) = (2, 2), (2, 4), (4, 2), (4, 4)$

場合の総数は  $3^2 = 9$  したがってその確率は  $\frac{4}{9}$  (答)

(5)



題意を満たす三角形は  $AC \parallel BF$  となるように点Fをとり同様にGをとればよい。

$\angle BFC = \angle ACD = \angle BCF = 72^\circ \therefore BF = BC = BA$

$\angle ABF = 108^\circ + (180^\circ - 72^\circ \times 2) = 144^\circ$

$\angle BFA = (180^\circ - 144^\circ) \div 2 = 18^\circ$

$\angle AFC = 72^\circ - 18^\circ = 54^\circ$  (答)

(6)  $\pi a^2 + \pi b^2 = \frac{1}{2} \pi (a+b)^2$

$2(a^2 + b^2) = a^2 + 2ab + b^2 \therefore (a-b)^2 = 0$  よって  $a=b$  (証明終り)